

ユーザ企業: 某証券会社様(代理店: 兼松エレクトロニクス株式会社様)

業種: 証券業 事業内容: 金融商品の取引事業

<WISE シリーズ事例>

社内間のメールも含め、すべて送受信メールをアーカイブ
誤送信対策のため、社外へはZIP自動暗号化して送信

● 導入の背景

『すべて同一ベンダー製品に統一し、運用やサポート面で迅速に対応したい』

某証券会社様(以下、お客様)は、メール監査およびメール誤送信対策のため、以前よりメールアーカイブとフィルタリング、添付ファイル暗号化の製品を運用していましたが、3種類の異なるベンダー製品が混在するため、以下の課題を抱えていました。

- 障害発生時には各ベンダーに別個に問い合わせする必要があり、問題の切り分け/解決に時間がかかる。
- 運用コストの負担、ソフトウェア製品の保守費用に見合う効果が得られていない。
- 監査の前に暗号化されてしまい、システムとして整合性がとれない。

検討の結果、Exchangeサーバと柔軟に連携でき、メールアーカイブおよび誤送信対策の両方を同一ベンダーで統一できる、WISEシリーズの「WISE Audit」と「WISE Attach」の採用が決定しました。

● 選定理由

お客様の要望を受けた兼松エレクトロニクス様は、アーカイブと暗号化を含む今回の要件にはWISE AuditとWISE Attachを持つエアア製品が最適であると判断し、お客様にエアア製品を提案しました。

お客様は、すべて同一ベンダーのWISEシリーズ製品に統一することで、運用面やサポート対応面の迅速な対応が実現できる点、および、同一ベンダー製品にすることでコスト削減につながることを評価し、導入が決定しました。

兼松エレクトロニクス様は、過去の商談でWISE Auditの優位性を感じていたことが、今回の提案につながりました。

● 導入時期期待効果

社内同士のメールも含めすべてのメールをWISE Auditで保存・監査を行い、外部への送信メールの誤送信対策としてWISE Attachで自動暗号化を実施することによって、高水準のセキュリティ担保を実現できることを期待しています。

● 今後の展開

兼松エレクトロニクス様は、今後、WISE Auditを標準メールアーカイブソリューションとして提案していくこととし、同社が力をいれているメールシステムMS-ExchangeおよびIBM Lotus Dominoとあわせて販売を促進して行きます。

● システム概要

メール : Microsoft Exchange
ユーザ数 : 3,000ユーザ
導入製品 : WISE Audit、WISE Attach

● システム構成図(社内環境)

